(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-321652

(43)公開日 平成9年(1997)12月12日

| (51) Int.Cl. ⁶ | | 徽州記号 | 庁内整理番号 | F I | 技術表示箇所 |
|---------------------------|-------|------|--------|--------------|--------|
| H 0 4 B | 1/40 | | | H 0 4 B 1/40 | |
| G 0 6 K | 17/00 | | | C06K 17/00 | F |
| H 0 4 B | 1/04 | | | H 0 4 B 1/04 | P |

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 9 頁)

| (21)出順番号 | 特順平8-132159 | (71) 出願人 000004260 |
|----------|-----------------|---------------------|
| | | 株式会社デンソー |
| (22) 出願日 | 平成8年(1996)5月27日 | 愛知県刈谷市昭和町1 丁目1 番地 |
| | | (72)発明者 滝口 昌宏 |
| | | 愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本側 |
| | | 装株式会社内 |
| | | (72)発明者 高橋 清志 |
| | | 爱知果刈谷市昭和町1丁目1番地 日本電 |
| | | 装株式会社内 |
| | | (74)代理人 弁理士 足立 勉 |
| | | |

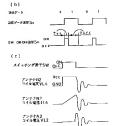
(54) 【発明の名称】 無線通信装置

(57)【要約】

【課題】 少ない消費電力で通信距離を長くすることができ、小型・軽量化を容易に図ることのできる無線通信 装置を提供する。

「解決手段」データ部取装置から送信された搬送波を 気信・整流して動作電力及び整準クロックを生成し、基 準クロップに同期して10データを送信するメモリカー ドにおいて、データ送信用のアンテナB2をコンデンサ C4とコイルL4とからなるLC共振回路から構成す る。データ送信時には、変調回路38から、送信データ が1である場合にのみ所定パルス幅Tonの駆動信号 Sb を出力し、この駆動信号によりスイッチング素子SWを オンする。この部集、スイッチング素子SWの オンする、この部集、スイッチング素子SWの オンする、この形態によりスイッチング素子SWの とした、そのエネルギによりして共振回路が共 駆し、スイルよか表出版数数の電波が発生する。





【特許請求の範囲】

【請求項1】 送信電波発生用のコイルを含む共振回路

該共振回路に送信用電力を供給するための電源と、 該電源から前記共振回路に送信用電力を供給するスイッ

該電源から前記共振回路に送信用電力を供給するスイ チング素子と、

送信データに応じて前記スイッチング素子を所定時間オ ンして前記共振回路へエネルギを書え、該スイッチング 素子のオフ後に、該エネルギにより共振回路を共振させ て、前記コイルら共振周波数の送信電波を発生させる 送信制御手段と、

を備えたことを特徴とする無線通信装置。

【請求項2】 前記電源は、適信相手側より送信された 電力供給用の批送波を受信する受信手段と、該受信手段 にで受信された搬送波を整流して前記送信用電力を含む 物作用電力を生成する整流手段とからなることを特徴と する請求項1に記載の無線場信款置。

【請求項3】 前記送信制御手段がスイッチング素子を オンするオン時間を、

前記スイッチング業子のカン時に前記共振回路に供給さ れる送信用電力が、当該装置が通信相手側より受ける受 信電力から当該装置内で消費される送信用電力以外の消 費電力を減じた電力以下となり、

しから前記スイッチング楽予のオン時に共転回路に供給 した送信用電力によって前記コイルから通信相手側にデ 一夕を送信可能な性能が、当該装置が前温機と渡により 通信相手側から電力供給と受けて正常動作可能な距離以 上となるように設定してなることを特徴とする請求項2 に記載の無線通信装置。

【請求項4】 無線通信装置は、前記コイルをカードの 基板面に形成することにより、該コイルを含む機能部品 を個平なカード内に内破し、前記送信デークとして予め 記憶業子に記憶されたデータを前記コイルから送信する メモリカードであることを特徴とする。請求項1~請求 項3い寸北か選級の無級通送整置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、データを外部装置 に送信可能な無線通信装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来より、駐車場、遊技博等の各種施設への入・退場者や、生産工場、配送センタ等で撤送力を満れる場品等の所定の個体に、固体流動用のデータを記憶し且つこのデータを送信可能な応答器を付与すると共に、個体の通過経路(入・退場ゲート、搬送ライン工修等)に、応答器と通信可能な通信装置を設け、この通信装置を行して応答器からデータを説出すことにより、通過器路を通過する個体を誘用して、入、退場制

限、物品の搬送先の切り換え等の所定の管理動作を自動 で行なうようにした、個体談別・管理用の通信システム

が知られている。

【0003】そして、この網の通信システムにおいて使用される応答器としては、従来より、例えば特別間62 2 - 212589 号公報に開示されているように、通信用アンテトとして共振回路を備え、通信相手から送信されてきた推送波を1無回路で受信しなが。、共振回路に設定がたスイッチをイン・オフさせて共振回路の共振に設定変化させることにより、搬送波を送信データにて変測(振敏変変測等)した電波を1共振回路から送信するように上板出送波を即位の課金組合装置。がは、例えば特別昭55-114974号公報に従来技術として開示されているように、搬送波を発生する赤陽器を加え、この発展からの施送波を送信データにより、最近間アンテナから電波を放射するようにとより、通信用アンテナから電波を放射するようにした。発展署内蔵型の無線通信装置が知られているようにした。発展署内蔵型の無線通信装置が知られているようにした。発展署内蔵型の無線通信装置が知られているようにした。発展署内蔵型の無線通信装置が知られているようにした。発展署内蔵型の無線通信装置が知られている。

[0004]

【売明が解決しようとする課題】ところが、総送波反射型の無視通信装置では、通信相手からの秘送波により共 機固路に誘導された信号を変調することによりデータを 送信するため、通信相手との間の距離、通信施測・が美 くなると、共振回路に誘導される信号が急激に小さくな って、データ送信のための変調を行なったができなく なるといった間があった。つまり、搬送波反射型の無 線通信装置では、通信距離が長くなると、通信相手から の送信データは受信できても、その受信データに対応し たデータを返送することができないことがあり、通信能 離産を長くすることができないという問題があった。

【0005】一方、発振器内蔵型の無線道信装置では、 データの送信に、発振器にて生成した振送波を利用する ので、通信配定を長くすることはできるものの、発振器 を駆動するので情報電力が大きくなるとか、発振器によ り回路構成が接触になり、無線通信装置の小型・軽量化 が建しいという問題があった。

[0006] 即ち、応答器は、人が携帯したり物品に貼り付けるためのものであるため、小塚 継続化、省電力 化が要求され、ためも、例えば使用者がポケットに入れたままデータの読取りができるように、通信距離を長くすることが要求されるが、従来の無線通信装置では、こうした要求に充分成えることができる応答器を実現することができなかった。

【0007】本発明は、こうした問題に鑑みなされたもので、少ない消費電力で通信部をそれくすることができ、しかも小型・軽量化を容易に図ることのできる無線通信装置を提供することを目的とする。

[00008]

【課題を解決するための手段】かかる目的を達成するためになされた請求項 1 に記載の無縁通信装置は、コイル を含む共振回路と、共振回路に送信用電力を供給するための電源と、電源から共振回路に送信用電力を供給するための電源と、電源から共振回路に送信用電力を供給する は、送信割断手段が、送信データに応じてスイッチング 素子を所定時間オンすることにより、共振回路へエネル ギを蓄え、その後スイッチング素子をオフした際に、こ の蓄積したエネルギにより共振回路を支生させる。 (0009)このため、木寺町の無線通信意製を変生させる。 、通信相手側へデータを送信可能な通信距離は、送信 制御手段がスイッチング素子をオンするオン時間により 次定されることになり、前波の触送液反射での無線通信 装置のように、通信距離が、通信相手側から送信されて くる能送波の電力に影響されることはない。後つて、本 毎明によれば、後来の搬送波を財型の無線組合接渡にか

スイッチング素子とを備える。そして、データ送信時に

【0010】また、木等卵の無線通信装置においては、 データの遠信に、共振回路の共振を利用することから、 送信用の搬送波を生成する。発振器を設ける必要はない。 このため、本発明によれば、前述の発振器内破型の無線 通信装置に比べて、装置伸板を構楽化して、装置の小型 ・軽量化を図ることができる。また発振器を駆動する必 要もないので、消費電力を抑えることもできる。

【0011】従って、本発明によれば、無線通信装置の

べて、通信距離を長くすることができる。

小型・軽量化、省電力化を図りつつ、通信部権を長くす ることができるので、従来より応答器に要求されていた 機能を撃馬に実現できる。とうで、木発明の無軽通信 装置によれば、通信距離を確保しつつ消費電力を抑える ことができるので、電源を電池にて構成した場合には、 窓池の寿命を長くすることができる。しかし、本発明の 無線通信装置を応答器として構成する場合、装置内に電 池を設けると、応答器の重量が増加し、使い勝手が悪く なる。

【0012】従って、本売明小無該通信装置を応答器と して構成する場合には、通信相手側より電力供給を受け て動作するように構成することが望ましく、このために は、請求項2に記載のように、電源を、通信相手側より 返信されて電力統約和の機能を受信する受信手段と この受信手段にて受信された報送波を終滅して送信用電 力を含む動作用電力を生成する緊流手段とにより構成す ればよい。

【0013】そして、このように構成すれば、装置内に 電池を設ける必要はないびめ、影配をより小型・軽量化 することができる。またこの場合、電力供給用の搬送液 と通信用の根送液を同じにすることで、受信手段を共用 することも可能となる。ま欠元、電力供給内機送液 にて内部クロックを生成するようにすれば、内部回路動 作用の発展器も必要なくなり、無線通信装置の小型・軽 量化、及び等電力化をより促進することができる。

【0014】一方、本発明の無線通信装置において、通 信距離を長くするには、電源から共振回路に送信用電力 を供給するスイッチング素子のオン時間を長くすればよ いが、スイッチング素子のオン時間を長くすれば、無線 通信装置全体の消費電力が増加するので、このオン時間 は、消費電力を考慮して適宜設定する必要がある。

【0015】そして特に、請求項2に記憶のように、無 終趣信芸協を、通信相手削より電力供給を受けて動作す るように構成した場合には、通信部を長くするため に、返信制御手程がスイッサング業子をよつするオン時 間を長くし過ぎると、そのオン時に共転回路に供給され る返信制電力が増加し、無経通信芸版が正常動作り電管な 限界電力も増加するので、通信相手削より電力供給を受 付て正常に動作し得る距離が知くなってしまり、通信値 継が却って類く父ることがある。

【0016】後って、無線通信装置を、通信用手側より 電力供給を受けて動作するように構成した場合には、ス イッチング業子のオン時間を、請求項3に流域のように 設定することが望ましい。則ち、送信制削手形がスタッ 井ング業子をカナマするナン輔節としては、スイッチング 業子のオン時に共振回路に供給される送信用電力が、美 運動が通信相手側よりがる受信電力のも装置内で消費さ れる送信用電力以外の消費電力を減じた電力以下とな り、しかも、スイッチング業子のオン時に共振回路に構 他と式送信用電りは野小が大型では大地回路に構 後した送信用版りは青子の大学を が、当該装置が通信相手側から電力供給を受けて正常動 が、当該装置が通信相手側から電力供給を受けて正常動 で何能を審定が止となるように設定すればより

【0017】そしてこのようにオン時間を設定されば、 無線通信装護が通信相手から電力時間を受けて正常動作 おる際には、スイッチング系下のオン・オフにより共振 回路から送信した電波が通信相手側で必ず受信されることになり、しかも、無線通信装置の消費電力が必要以上 に大きくならないことから、データ送信を極めて効率良く行なうことができる。

[0018]また次に、本売明の無線温高装置は、請求 項4に記載のように、コイルをカードの基板面に形成す ることにより、コイルを含む機能部配を損平なカード内 に内徴し、送信データとして予め記憶素子に記憶された デークをコイルから送信するメモリカードとして構成す ることもできる。

【0019】そしてこのようにメモリカードを構成した 場合、本発明によれば、消費電力を抑えつつ、通信距離 を長くすることができるので、その利用範囲を拡大でき る。即ち、近年では、定期券や身分証明書等を通信機能 を有するメモリカード(所謂 I D カード)にて構成する ことにより、駅の改札口・研究施設への出入り口等を通 過する人のチャックを、利用者がメモリカードをボケッ ト等に入れたままの状態で、自動で行なえるようにする ことが考えるよのいるが、まず用4に記載のように、本 発明の無線通信装置をメモリカードとして構成すれば、 こうした無線通信システムを容易に実現できるようにな る。 [0020]

【発明の実施の形態】以下に本発明の実施例を図面と共 に説明する。図1(は、駅の改札口や所定施設への出入り 口等で通過する人を自動で監視して改札口やドアの開射 等を創御するのに使用される通信システムの機略構成図 である。

【0021】図1に示す如く、本実施例の通信システムは、図示しない臨税装置に接続されたデーク部限装置10と、利用者を特定する10プータ及び改札口を通過で能な駅全等の付加データが干め記憶され、利用者が保持する定期券や身介証明書となるメモリカード30はから、そして、デーク認取装置10及びメモリカード30は、大々、非接触にてデータ授受を行なう通信機能を有し、しかも、デーク認取装置10は、メモリカード30は大けて非接触にて動作電力を供給する電力供機能を有し、しかも、デーク認取装置10は、メモリカード30は対して非接触にて動作電力を供給する電力供機機能を有ちる電力供機能を

【0022】データ読取装置10は、メモリカード30 への電力供給用の搬送波を発生する発振器12と、発振 器12とは周波数が異なる通信用の搬送波を発生する発 振器14と、発振器12からの出力を送信アンテナA1 から送信する電力供給用の送信器16と、図示しない監 視装置からの送信データを受け、この送信データを発振 器12からの出力に同期させる同期回路18と、同期回 路18にて発振器12からの出力と同期させた送信デー タにより、発振器 1.4 からの出力を振幅変調する変調回 路20と、空調回路20にて振幅空調された信号を送受 信アンテナA2を介してメモリカード30に送信する送 信器22と、メモリカード30からの送信信号を送受信 アンテナA2を介して受信する受信器24と、この受信 器24からの受信信号を発振器12の出力と同期した基 準クロックを用いて復調する復調回路26と、を備え、 復調回路26にて復調したメモリカード30からの送信 データを監視装置に出力する。たお、送信アンテナA1 及び送受信アンテナA 2は、夫々、コンデンサC 1、C 2とコイルし1、 L2とからなる共振回路にて構成され ている。

【0023】一方、メモリカード30は、データ読取装置100送信アンテナA1から送信された搬送波を受信をみ受信アンテナト31た。の受信アンテナト目1にて受信された搬送波を整流して動作用の電力(電源電圧Vcc)を生成する禁衛側第32と、同じく受信アンテナト目にて受信された搬送波を受け、例えばこの地送波のゼロクロス点を検出することにより、推送波と同期した基準クロックCKを生成するクロック生成回路34と、データ読取装置10の送受信アンテナA2から送信信号を送受信アンテナB2を介して受信し、その受信信号を送受信アンテナB2を介して受信し、その受信信号を見知っている。

【0024】なお、受信アンテナB1及び送受信アンテナB2は、夫々、データ読取装置10側のアンテナと同

様に、コンデンサC3, C4とコイルL3, L4とからなる共振回路にて構造れている。また、これら条アンテトB1, B2者械成するゴイルL3, L4は、コイルパターンを印刷するか、成いは平面状のコイルを貼りけることにより、平面コイルとしてスキリカード30の推奨は、安信アンテナB1と整値回路3ととから構成されることになり、受信アンテナB1は本発明の定義主段に、整流回路32は木戸明の整流手段に、整流回路32は木戸明の整流手段に制きする。

【0025】また次に、メモリカード30には、クロック生成同路34にで生成された基準クロックCKにで効けし、後期回路36にて投資された手やクロ次定送間70からか送信データに従いが近少処理動作を行なう、マイクロコンビュータからなる制御回路40が備えられている。そして、横側回路40は、起動電波、或いは震闘回路36に順大出力する。また設信データに応じて、メモリ42から1Dデーク等を読み出し、これを送信データに応じて、送受信アンテナ82を観光がある2からの空間カライン(電源では10かに出力される送信データに応じて、送受信アンテナ82を設定した。との間に設けられたスイッチング表子SWをオン・オフし、送受信アンテナB2から送信データに応じた電波を発生された。

【0026】このように構成された本字権例の通信シス テムでは、データ読取装置10が、送信アンテナA1か らメモリカード30に電力供給を行なうための搬送波を 常時送信する。一方、メモリカード30側では、データ 読取装置10への接近により、受信アンテナB1が電力 供給用の搬送波を受信すると、整流回路32がその受信 した搬送波を整流することにより自らの動作電力(電源 電圧Vcc)を生成し、クロック生成回路34が、受信し た機送波に同期した基準クロックCKを生成する。この 結果、メモリカード30の内部回路が起動し、制御回路 40がIDデータ等の所定の送信データをメモリ42か ら読み出して変調回路38に出力する。すると変調回路 38がこの送信データに従いスイッチング素子SWをオ ン・オフして、送信データに対応した送信電波を送受信 アンテナB2のコイルL4から発生させる。そして、こ の送信電波は、データ読取装置10の送受信アンテナA 2にて受信され、復測回路26にて復測された後、監視 回路に転送される。

【0027】すると監視回路は、その受信データに従い メモリカード30の所有者等を確認して、改札口やドア の開酵脚節を行なうと共に、必要に応じてデータ流収装 置10に送信データを出力することにより、デーク流収 装置10内の周期回路18、変調回路20、近信器22 を介して送受信アンテナA2からメモリカード30に、 データ部込用吸いはデータ流出用のデータを送信させ。 。またデータ流取装置10かメモリカード30に対 してデータが送信されると、メモリカード3の側では、 その信号が送受信アンテトB2にて受信され、復劃回路 36にで復議されて、制節回路40に入りされる。する と制制回路40は、この受信データに除いメモリ42へ のデータの書き込み、吸いはメモリ42からのデータの 読み出しを行ない、必要に応じて変調回路38及び送受 信アンテトB2を介してデータ読取装置10にデータを 送信させる。

【0028】このように、本実施例の通信システムでは、デーラ常取装置10から送信される電力保給用の機 送減にてメモリカード30が起動し、10万一ク等をデータ読取装置10に送信するのであるが、次に、メモリカード30が10データ等を送信する際の動作について図2を用いて影響する。

【0029】な対図2において、(a)は歌劇画路38から送受信アンテナB2に至るメモリカード30のデータ送信系の特成を表わし、(b)は変調問題38の動作を表わし、(c)はメモリカード30側送受信アンテナA2の動作を表わず、

【0030】図2(a)に示すように、送受信アンテナ B2は、コンデンサC4とコイルL4とを並列接続した LC共振回路から構成されており、一端が接地され、他 端がスイッチング素子SWを介して電源ライン(電源電

$10 = 1 / (2 \times \pi \times \sqrt{(1. \times C)})$

【0034】このように、未実施例の適信システムで は、メモリカード30からデーク説取装置10にデータ を送信する際には、送信データに応じてスイッチング素 デンテナB2を構成するLC共振回路のコイルL4にエ ネルギを署え、その後スイッチング素子SWがオフした 際に、この蓄積したエネルギによりLC共振回路の生態 させて、コイルL4から共振周波数 f0 の送信電波を発 生させるようにしている。

【0035】従って、本実施例において、メモリカード

圧Vcc) に接続されている。そして、変測回路38は、 図2(り)に示すように、制御回路40から基準クロッ クC Kに同期して順次出力される送信データSaを、基 準クロックC Kに同期して順次取り込み、送信データS aが値1(用:めレベル)である場合にだけ、所定バルス 紙Tonの駆動信号Sbをスイッチング業子SWに出力し て、スイッチング業子SWをサンさせる。

て、スペッチング素子SWをオンさせる。
「0の31」一方、図2(6)に示すように、スイッチング素子SWがオン状態にある時、達受信アンテナB2
のコイルし4のは、Vex×センし、(但し、も:スイッチング
素子SWのオン時間、L:コイルし4のインダクタン
ス)の電流 I しが溶け、L× I L* / 2のエネルギが響 積される。そして所定のオン時間下のが経過して、スイッチング素子SWがオブすると、コイルし4に流動として、スイル・エネギにより、コンデンサC 4とコイルし4とからなるして、共和回路が扶張し、コイルし4には、次式(1)で示される共振開設数すのの電波が発生する。そして、この共振電流は、コイルし4の抵抗成分により消費され、次第に減衰する。をおめ次式(1)においてCはコンデンサC4のキャバシタンスである。

【0032】 【数1】

...(1)

3 0からデータ就取装置 10 にデータを送信可能な送信 可能能確は、近信制御手段としての変削曲第3 5 がスイ ッナング業子と砂をオンするオン時間でのにより決定さ れることになり、メモリカード3 0 を、データ表取装置 1 0からの送信電波を反射することによりデータを送信 する報波波及射型の無線並信整置として構成したときの ように、送信可能能能が、データ能収装置 1 0からの送 信電波の受信電力と制定が、データ能収装置 1 0からの送 信電波の受信電上影響されることはない、このかん 本実施側によれば、メモリカード3 0 を 推送波反射型の 無限価値装置として構成した場合に比べて、送信可能距 整を長くすることができる。

【0036】また本実施例では、メモリカード30からのデータ送信に、LC共振回路の共振を利用することから、メモリカード30にデータ送信用の搬送波を生成する発展器を設ける必要はない、このため、本実施例によれば、メモリカード30から信可能距離を長くするために発船器を表別た場合に比べて、装置視板を簡素化して、装置の小型・軽量化を図ることができ、また、発験を駆動する必要もないので、消費電力を抑えることもできる。

【0037】また更に、本実絶例では、データ読取装置 10からメモリカード30に電力供給用の報送波を送信 し、メモリカード30順では、この報送波を整備して動作電力を使するという。 作電力を生成するため、メモリカード30に動作電力発 生用の電池を設ける必要はなく、これによってもメモリ カード30の小型・軽量化を図ることができる。そし て、特に、本実施例では、メモリカード30側でデータ の送受信等に使用する基準クロックCKを、データ読取 装置10から受けた電力供給用の搬送波から生成するよ うにされており、しかも、データ流取装置10側では、 データの送信時及び復調時には、電力供給用の搬送波を 発生する発振器12からの出力を利用することから、デ ータ読取装置10側とメモリカード30側とでデータ送 受信のタイミングを一致させることができ、高精度なデ ータ通信を実現できる。

【0038】ところで、本実施例のメモリカード30に よれば、データ読取装置10ヘデータを送信可能な送信 可能距離を、スイッチング素子SWのオン時間により任 意に設定することができるが、この送信可能距離を長く するために、変調回路38がスイッチング素子SWをオ ンするオン時間Tonを長くすると、そのオン時に送受信 アンテナB2に供給される送信用電力Prが増加し(図 3(a)参照)、メモリカード30が正常動作可能な通 信限界電力も増加するので、データ読取装置10側より 電力供給を受けて正常に動作し得る動作可能距離自体が 短くなってしまい、送信可能距離が知って短くなること がある。

【0039】つまり、本実施例では、メモリカード30 がデータ読取装置10からの搬送波を受信して動作する ことから、メモリカード30が消費し得る電力は、その 搬送波の受信電力に制限される。そして、この受信電力 は、図3(b)に示す如く、データ読取装置10とメモ リカード30との間の距離(離隔距離)に応じて変化 し、受信電力はその耐隔距離が長くなる程少なくなる。 一方、メモリカード30内に受信電力を蓄積可能な容量 素子(例えば図1に点線で示すコンデンサCo)がない ものとすると、メモリカード30が正常動作し得る通信 限界電力は、スイッチング素子SWのオン時に送受信ア ンテナB2に供給される送信用電力Prと、これ以外の 内部回路にて消費される内部消費電力Piとを加算した ものとなる。そして、通信限界電力が受信電力を越える と、メモリカード30は正常動作できなくなるので、メ モリカード30が正常動作可能な動作可能距離は、受信 電力が通信限界電力と一致する距離(図に示すX点)と なる。

【0040】一方、図3(c)に示すように、メモリカ $(Eon+Eoff) - (Pon+Poff) \ge (Vcc \times Ton)^2 / (2 \times L) \cdots (2)$

なお、(2)式において、Eoff は、夫々、データ送信時 に送信周期 (基準クロックCKの周期) 内にスイッチン グ素子SWがオフ状態となるオフ時間Toff (図2) (b)参照)内での受信電力を表わし、Poff は、同じ くオフ時間Toff 内での内部消費電力を表わす。 【0044】以上、本発明の一実施例について説明した が、本発明は、上記実施例に限定されることはなく、種

々の態様をとることができる。例えば、上記実施例で

ード30からデータ読取装置10にデータを送信可能な 送信可能距離は、スイッチング素子SWのオン時に送受 信アンテナB2に供給される送信用電力Prに比例する ことから、スイッチング素子SWのオン時間Tonを長く して送信用電力Prを増加すればするほど、送信可能距 離を長くすることはできるが、送信用電力Prを増加す れば通信限界電力も増加するので、この通信限界電力を 受信電力にて賄うことのできる動作可能距離は短くな る。従って、送信用電力Pェを増加して送信可能距離を 長くするのにも限界があり、送信可能距離を長くするた めに送信用電力Prを増加し過ぎると、メモリカード3 ①が正常動作可能な動作可能距離が短くなってしまい。 結局、送信可能距離を長くすることができなくなるので ある。

【0041】そこで本実施例では、変調回路38がスイ ッチング素子SWをオンするオン時間Tonを、メモリカ ード30において、データ読取装置10からの受信電力 を効率良く消費しつつ、最大の送信可能距離を実現でき るように設定している。つまり、スイッチング素子SW のオン時間Tonは、メモリカード30からの送信可能距 離が動作可能距離以上となり、しかも、送受信アンテナ B 2 に供給される送信用電力P r = (Vcc×Ton) 2 / (2×L)が、スイッチング素子SWのオン状態である ときの受信電力Eonからそのときの内部消費電力Ponを 減じた残りの電力 (Eon-Pon) 以下となるように設定 されている。この結果、本実施例によれば、メモリカー ド30が正常動作可能な範囲内で、送信可能距離を最大 にすることができる。

【0042】なお、上記条件は、メモリカード30内に 受信電力を蓄積可能な容量素子がなく、メモリカード3 Oが受信電力をそのまま消費してしまう場合の条件であ り、例えば図1に点線で示したように、整流回路32の 出力ライン(電源ラインと接触ラインとの間)に、受信 電力薔薇用のコンデンサCoが設けられているような場 合には、スイッチング素子SWのオフ時にコンデンサC oに蓄積した電力を利用して送受信アンテナB2に送信 用電力を供給することができることから、この場合に は、スイッチング素子SWのオン時間Tonを、メモリカ ード30からの送信可能距離が動作可能距離以上とな り、且つ、次式(2)を満足するように設定すればよい。 [0043]

は、スイッチング素子SWを送受信アンテナB2を構成 するLC共振回路と電源ライン(電源電圧Vec)との間 に設けるものとして説明したが、スイッチング素子SW を、電源の接地ラインとLC共振回路との間に設けるよ うにしても、メモリカード30を上記実施例と同様に動 作させることができる。

【0045】また、上記実施例では、送受信アンテナB 2を構成するLC共振回路と電源ラインとの間に設けた スイッチング素子SWを送信データに応じてオンするこ とにより、そのオン時に、LC共振回路のコイルL4に エネルギを蓄積するものとして説明したが、例えば図4 (a) に示すように、LC共振回路と電源ライン(電源 電圧Vcc)との間にスイッチング素子SW1を、LC共 振回路のコイルレ4とコンデンサC4との間にスイッチ ング素子SW2を、夫々設け、スイッチング素子SW1 には、上記実施例と同様に、変調回路38からの出力を そのまま入力し、スイッチング素子SW2には、変調回 路38からの出力をインバータINVにて反転して入力 するように構成してもよい。

【0046】そしてこのように構成すれば、図4(b) に示す如く、変調回路38から駆動信号Sb (Highレベ ル)が出力されているときに、スイッチング素子SW1 がオン、スイッチング素子SW2がオフ状態となって、 変調回路38からの駆動信号Sb (Highレベル)によ り、スイッチング素子SW1を介してコンデンサC4に 電源電圧Vccが印加され、コンデンサC4に、C×V2 /2のエネルギが蓄積されることになる。そして、この 場合、変調回路38からの駆動信号SbがLow レベルに なり、スイッチング素子SW1がオフすると、同時にス イッチング素子SW2がターンオンして、LC共振回路 の閉ループが形成されることから、LC共振回路が共振 して、コイルし4に共振電流が流れ、コイルし4から周 波数 f 0 の送信雷波が発生することになる。従って、こ のようにしても上記実施例と同様に送受信アンテナB2 から送信データに応じた電波を発生して、データ読取装 置10側にデータを送信することができる。

【0047】また次に、上記実施例では、送信データが 値1(Hishレベル)であるときに変調回路38から基準 クロックCKに同期した所定パルス幅の駆動信号Sbを 出力して、スイッチング素子SWをオン・オフさせるこ とにより、コイルL4から送信データが値1である場合 にだけ共振周波数 f 0 の送信電波を発生させる、振幅変 調方式の通信装置について説明したが、本発明によれ ば、送信データが値1の場合と値0の場合とで送信電波 の周波数が異なる周波数変調方式の通信装置であっても 容易に実現できる。

【0048】即ち、図5(a)に示すように、送受信ア

ンテナB2を構成するLC共振回路と電源ライン(電源 電圧Vcc) との間にスイッチング素子SWaを設け、L C共振回路のコンデンサC4に、コンデンサC5とスイ ッチング素子SWbとの直列回路を並列接続する。ま た、変調回路38には、基準クロックCKを入力するこ とにより、変調回路38から、基準クロックCKに同期 して一定時間だけHighレベルとなる駆動信号を出力さ せ、この駆動信号にてスイッチング素子SWaをオンさ せる。また、スイッチング素子SWbには、制御回路4 Oから基準クロックCKに同期して出力される送信デー 夕をそのまま入力する。

【0049】そして、このように構成すれば、図5 (b) に示すように、スイッチング素子SWaが、基準 クロックCKに同期して繰返しオン・オフされることか ら、LC共振回路も、基準クロックCKに同期して繰返 し共振することになる。またスイッチング素子SWb は、送信データが値1であるときにだけオン状態となる ことから、LC共振回路のコンデンサC4には、送信デ ータが値1であるときにだけコンデンサC5が並列接続 されることになる。従って、送受信アンテナB2のコイ ルL4には、基準クロックCKに同期して共振電流 IL4 が流れるものの、その共振電流 IL4の周波数は送信デー タに応じて変化し、コイルL4からは、送信データに応 じて周波数がf0 又はf1 (周期:△T0 又は△T1) となる周波数変調された雷波が発生することになる。従 って、データ読取装置10側では、送受信アンテナA2 に誘起された電圧の周波数 f 0 , f 1 又は周期△T1 . △T2 から、データを正確に復調できるようになる。 【0050】なお、この場合、送信データが値0の場合 は、スイッチング素子SWbがオフ状態であり、基準ク ロックCKに従いスイッチング素子SW1だけがオンす ることから、共振周波数f0 は、上記実施例と同様、前 述の(1) 式のようになり、送信データが値1の場合は、 基準クロックCKに従い、スイッチング業子SWa及び SWbが共にオンすることから、共振周波数 f1 は、次 式(3) のようになる。なお次式(3) において、Cxはコ ンデンサC5のキャパシタンスである。

[0051]

【数2】

 $\{1 = 1 / \{2 \times \pi \times \sqrt{(1 \times (C + C \times))}\} \dots (3)$

【0052】また更に上記実施例では、データ読取装置 10から電力供給を受けてIDデータ等を送信するメモ リカード30に本発明を適用した場合について説明した が、本発明は、データ送信を行なう無線通信装置であれ ば、電池内蔵型のものであっても、またデータを単に送 信するだけのものであっても適用できる。つまり本発明 は、データを送信する無線通信装置であればどのような ものであっても適用でき、その装置構成を簡素化して消 費電力を低減しつつ、データの送信可能距離を伸ばすこ

とができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 実施例の通信システムにおいて使用されるデ 一夕読取装置及びメモリカードの構成を表わす概略構成 図である。

【図2】 メモリカードのデータ送信系の機成及びその 動作を説明する説明図である。

【図3】 メモリカードの通信特性を説明する説明図で ある。

【図4】 メモリカードのデータ送信系の第2の構成例 及びその動作を説明する説明図である。 【図5】 メモリカードのデータ送信系の第3の構成例 及びその動作を説明する説明団である。 【符号の説明】

10…データ読取装置 12…発振器 14…発振器 16…送信器

18…同期回路 20…変調回路 22…送信器 24…受信器

26…復調回路 30…メモリカード 32…整流

回路 (整流手段)

42…メモリ

34…クロック生成回路 36…復調回路 38…変調回路 (送信制御手段) 40…制御回路

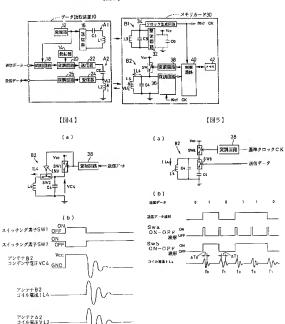
B1…受信アンテナ(受信手段) B2…送受信アン

テナ (LC共振回路)

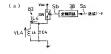
C4…コンデンサ L4…コイル

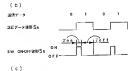
SW, SW1, SW2, SWa, SWb…スイッチング 素子

【図1】



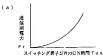


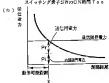


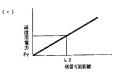




【図3】







- (19) Japan Patent Office (JP)
- (12) Publication of Unexamined Patent Application (A)
- (11) Japanese Patent Laid-Open Number: Tokkai. Hei. 9-321652
- (43) Laid-Open Date: Heisei 9-12-12 (December 12, 1997)
- (51) Int. Cl. Glentification Office FI Technical
 Code Reference Manifestation
 Number Part
 H04B 1/40 H04B 1/40

H04B 1/40 H04B 1/40 G06K 17/00 G06K 17/00 F H04B 1/04 H04B 1/04 P

Request for Examination: Not Requested

Number of Claims: 4 OL (9 pages in total)

- (21) Application Number: Tokugan. Hei. 8-132159
- (22) Filed Date: Heisei 8-5-27 (May 27, 1996)
- (71) Applicant: 000004260 Denso Corporation,
 - 1-1 Showa-cho, Kariya, Aichi
- (72) Inventor: Masahiro Takiguchi c/o Nihon Denso Co. Ltd.,
 - 1-1 Showa-cho, Kariya, Aichi
- (72) Inventor: Kiyoshi Takahashi
 - c/o Nihon Denso Co. Ltd.,
 - 1-1 Showa-cho, Kariya, Aichi
- (74) Agent: Patent Attorney, Tsutomu Adachi
- (54) [Title of the Invention] RADIO COMMUNICATIONS DEVICE
- (57) [Abstract]
- [Object] To provide a radio communications device capable of communicating longer distance with less power consumption, and of easily achieving reduction in size and weight.
- [Solving Means] In a memory card which receives and rectifies a carrier wave transmitted from a data reader to generate operation power and a reference clock, and which transmits ID data in synchronization with the reference clock, an antenna B2 for data transmission is configured of a LC resonance circuit

consisting of a capacitor C4 and a coill4. In data transmission, a drive signal Sb with a predetermined pulse width Ton is outputted from a modulation circuit 38 only when a transmission data is 1. This drive signal causes a switching element SW to be turned on. As this result, when the switching element SW is in the on state, energy is accumulated in the LC resonance circuit. After the switching element SW gets turned off, the energy causes the LC resonance circuit to resonate, and thereby a radio wave at a resonant frequency is generated from the coil L4.

[Scope of Claim]
[Claim 1]

A radio communications device, characterized by comprising:

a resonance circuit which includes a coil for generating a transmission radio wave;

a power supply for supply the resonance circuit with transmission power; $% \left(1\right) =\left(1\right) \left(1\right) +\left(1\right) \left(1\right) \left(1\right) +\left(1\right) \left(1\right)$

a switching element which supplies the resonance circuit with the transmission power from the power supply; and

transmission control means which keeps the switching element in the on state for a predetermined period in response to transmitted data so as to store energy in the resonance circuit, which causes the resonance circuit to resonate with the energy after turning off the switching element, and which causes the coil to generate the transmission radio wave at a resonant frequency.

[Claim 2]

The radio communications device according to claim 1, characterized in that the power supply includes receiving means which receives a carrier wave that is for power supply and is transmitted from a communication counterpart, and rectifying means which rectifies the carrier wave received by the receiving means to generate power for an operation including the transmission power.

[Claim 3]

The radio communications device according to claim 2, characterized in that an ON time during which the transmission control means keeps the switching element in the on state is set to satisfy the conditions that

the transmission power supplied to the resonance circuit when the switching element is in the on state is equal to or less than power calculated by subtracting power consumed in the device other than the transmission power from power received by the device from the communication counterpart, and furthermore that

a distance where data can be transmitted to the communication counterpart from the coil with the transmission power supplied to the resonance circuit when the switching element is in the on state, is equal to or longer than a distance where the device can normally operate by receiving the power supply with the carrier wave from the communication counterpart.

[Claim 4]

The radio communications device according to any one of claims 1 to 3, characterized in that the radio communications device is a memory card that is a flat card in which functional components including the coil are built with the coil formed on a substrate surface in the card, the memory card transmitting data stored in a storage element, as the transmission data, from the coil.

[Detailed Description of the Invention] [0001]

[Technical Field of the Invention]

The present invention relates to a radio communications device capable of transmitting data to an external device. [0002]

[Prior Art]

A communications system for individual identification and management has been known. In such a system, responsors capable of storing data for individual identification and of transmitting this data, are provided to given entities including people who get in and out of various facilities such as a parking lot and recreation hall, and commodities conveyed on a conveyor line in a manufacturing factory, delivery center, and the like. Moreover, a communications device capable of communications with the responsors is provided to a path of the entities (such as an entrance or exit gate, or vicinity of a conveyor). Thus, the communications system reads the data from the responsor through the communications device to identify an entity passing through the path, and thereby automatically

performs a predetermined management operation such as an entrance/exit restriction or switching of a delivery destination.

[0003]

A conventionally-known responsor used in this type of communications system is a carrier-wave reflection type radio communications device, or an oscillator built-in type radio communications device. The carrier-wave reflection type radio communications device as disclosed in, for example, Japanese Unexamined Patent Application Publication No. Sho 62-212589 includes a resonance circuit as a communication antenna. While receiving, with the resonance circuit, a carrier wave transmitted from a communication counterpart, this device turns on and off a switch provided in the resonance circuit to change the resonant state of the resonance circuit. Thereby, the device transmits, from the resonance circuit, a radio wave obtained by modulating (for example, amplitude modulation or frequency modulation) the carrier wave according transmission data. The oscillator built-in type radio communications device disclosed as the prior art in, for example, Japanese Unexamined Patent Application Publication No. Sho 55-114974 includes an oscillator which generates a carrier wave. The carrier wave from the oscillator is modulated according to transmission data, and thus a radio wave is emitted from a communication antenna.

[00041

[Problems to be Solved by the Invention]

The carrier-wave reflection type radio communications device modulates a signal that is induced to a resonance circuit with a carrier wave from a communication counterpart, and then data is transmitted. For this reason, if a distance (a communication distance) to a communication counterpart is increased, the signal induced to the resonance circuit sharply becomes small, and this results in a problem that modulation for the data transmission cannot be performed. In other words, as the communication distance is increased, the carrier-wave

reflection type radio communications device can even receive data transmitted from a communication counterpart, but cannot return data corresponding to the received data on some occasions. As a result, there has been a problem that the communication distance cannot be increased.

100051

Meanwhile, the oscillator built-in type radio communications device uses a carrier wave generated by an oscillator for data transmission. Accordingly, even though the device can increase the communication distance, there have been problems that the power consumption is increased because the oscillator is driven, and that it is difficult to reduce the size and weight of the radio communications device because the circuit configuration becomes complex due to the oscillator.

100061

In other words, since a responsor is to be carried by a person or to be attached to a commodity, the reduction in size and weight as well as power saving is demanded. Furthermore, there is also a demand for communicating longer distance so that, for example, data can be read while a user puts the device in the pocket. However, a responsor that can sufficiently satisfy such demands has not been provided by the application of the conventional radio communications devices. [0007]

The present invention has been made in consideration of these problems. An object of the present invention is to provide a radio communications device capable of communicating longer distance with less power consumption, and easily achieving reduction in size and weight.

[8000]

[Means for Solving the Problems]

In order to achieve the object, a radio communications device as set forth in claim 1 includes: a resonance circuit which includes a coil; a power supply for supplying the resonance circuit with transmission power; and a switching element which supplies the resonance circuit with the transmission power from the power supply. When data is to be transmitted, transmission control means keeps the switching element in its on state for a predetermined period in response to transmitted data so as to store energy in the resonance circuit. Thereafter, when the switching element gets turned off, the resonance circuit is caused to resonate with the accumulated energy, and thereby a transmission radio wave at a resonant frequency is generated from the coil in the resonance circuit.

100091

Thereby, according to the radio communications device of the present invention, a communication distance in which data can be transmitted to a communication counterpart is determined by an ON time for which the transmission control means keeps the switching element in its on state. Unlike the reflection type above-described carrier-wave communications device, the communication distance is never influenced by power of a carrier wave transmitted from the communication counterpart. Therefore, according to the present invention, it is possible to increase the communication distance in comparison with the conventional carrier-wave reflection type radio communications device. [0010]

Moreover, in the radio communications device of the present invention, the resonation of the resonance circuit is used for the data transmission, and thus it is not necessary to provide an oscillator that generates a carrier wave for transmission. For this reason, according to the present invention, it is possible to simplify the device configuration and to reduce the size and weight of the device in comparison with the above-described oscillator built-in type radio communications device. Moreover, since it is not necessary to drive the oscillator, it is also possible to suppress the power consumption.

[0011]

As described above, according to the present invention, it is possible to achieve the reduction in the size and weight of the radio communications device as well as power saving, and concurrently to increase the communication distance. Thereby, it is possible to easily obtain functions having been conventionally demanded to the responsor. Meanwhile, since the radio communications device according to the present invention can secure the communication distance and also suppress the power consumption, a lifetime of a battery used as the power supply can be increased. Nevertheless, in a case where the radio communications device of the present invention is used as a responsor, the provision of a battery in the device increases in the weight of the responsor, and thus makes the device inconvenient for use.

Thus, when the radio communications device of the present invention is used as a responsor, it is desirable that the device be configured to operate by receiving a power supply from a communication counterpart. For this reason, as set forth in claim 2, the power supply should be configured of: receiving means which receives a carrier wave for power supply, the carrier wave transmitted from a communication counterpart; and rectifying means which rectifies the carrier wave received by the receiving means to generate power for an operation including the transmission power.

[0013]

With this configuration, it is not necessary to provide a battery in the device, and thereby the size and weight of the device can be reduced. Moreover, in this case, the receiving means can be used as a single unit by designing the carrier wave for power supply to be the same as that for communication. Furthermore, by designing that an internal clock is generated according to the carrier wave for power supply, an oscillator for operating internal circuits is no longer necessary. Thereby, it is possible to accelerate the further reduction in

the size and weight of the radio communications device and power saving.

[0014]

In the meanwhile, in the radio communications device of the present invention, in order to increase the communication distance, an ON time of the switching element which supplies the resonance circuit with transmission power from the power supply should be increased. Nevertheless, if the ON time of the switching element is increased, the whole power consumption in the radio communications device is increased. For this reason, this ON time has to be set appropriately in view of the power consumption.

[0015]

If the transmission control means causes the ON time, for which the switching element is kept in its on state, to be excessively long in order to increase the communication distance, the transmission power supplied to the resonance circuit at the ON time is increased. This can be seen particularly in the case where the radio communications device is configured to operate by receiving a power supply from the communication counterpart as set forth in claim 2. Accordingly, the lower-limit power at which the radio communications device can operate normally is also increased. As a result, the distance in which the radio communications device can operate normally by receiving a power supply from the communication counterpart is decreased, and the communication distance is rather decreased in some cases.

[0016]

Thus, in the case where the radio communications device is configured to operate by receiving a power supply from the communication counterpart, it is desirable that the ON time of the switching element be designed as set forth in claim 3. Specifically, the ON time in which the transmission control means keeps the switching element in its on state is set in a way that: the transmission power supplied to the resonance circuit when the switching element is turned on in its on state

is equal to or less than power calculated by subtracting power consumed in the device other than the transmission power from power received by the device from the communication counterpart; and moreover a distance where data can be transmitted to the communication counterpart with the transmission power supplied to the resonance circuit when the switching element is in its on state (in other words, energy accumulated in the resonance circuit), is equal to or longer than a distance where the device can normally operate by receiving the power supply with the carrier wave from the communication counterpart.

If the ON time is set as described above, when the radio communications device normally operates by receiving the power supply from the communication counterpart, the radio wave transmitted from the resonance circuit according to the turning-on/turning-off of the switching element is surely received by the communication counterpart. Furthermore, the power would not be consumed by the radio communications device more than necessary. Accordingly, it is possible to perform considerably efficient data transmission.

Nextly, as set forth in claim 4, the radio communications device of the present invention can be used as a memory card which has a functional component including the coil built—in in a flat card by forming the coil on the substrate surface of the card, and which transmits data, as the transmission data, from the coil, the data having been stored in a storage element. [0019]

[0018]

In the case where the memory card is configured as described above, the present invention makes it possible to increase the communication distance, and thereby to expand the area in which the memory card can be used, while the power consumption is being suppressed. To put in another way, recently, it has been considered that a memory card (a so-called ID card) having a communicating function is configured as a

commuter pass, identification, and the like so that a person who passes through an entrance or exit of a ticket gate of a station or a predetermined facility can be automatically checked while the user puts the memory card in the pocket or the like. If the radio communications device of the present invention is configured as the memory card as set forth in claim 4, such a radio communications system can be easily implemented. [0020]

[Embodiment Modes of the Invention]

An embodiment of the present invention will be described below with reference to the drawings. Fig. 1 is a schematic block diagram of a communications system used to automatically monitor people passing through, for example, an entrance or exit of a ticket gate of a station or a predetermined facility, and to control, for example, opening and closing of the ticket gate or door.

[0021]

As shown in Fig. 1, the communications system according to this embodiment includes: a data reader 10 connected to an unillustrated monitoring apparatus; and a memory card 30 storing, in advance, ID data to identify the user and additional data such as a name of a station where the user is allowed to pass through the ticket gate, and thus serving as a commuter pass or identification (ID) held by the user. Each of the data reader 10 and the memory card 30 has a function to transmit and receive data without contacting each other. Moreover, the data reader 10 also has a power-supply function to supply the memory card 30 with power for the operation, while not contacting the memory card 30.

[0022]

The data reader 10 includes: an oscillator 12 which generates a carrier wave for supplying the memory card 30 with power; an oscillator 14 which generates a carrier wave for transmission, the carrier wave having a frequency different from that of the oscillator 12; a power-supply transmitter 16 which transmits, via a transmission antenna Al, an output

received from the oscillator 12; a synchronous circuit 18 which receives data transmitted from the unillustrated monitoring apparatus, and which synchronizes this transmitted data with the output from the oscillator 12; a modulation circuit 20 which modulates an amplitude of an output from the oscillator 14 using the transmitted data synchronized with the output from the oscillator 12 in the synchronous circuit 18; a transmitter 22 which transmits the signal having been subjected to the amplitude modulation in the modulation circuit 20, to the memory card 30 via a transmission-reception antenna A2; a receiver 24 which receives a signal transmitted from the memory card 30 via the transmission-reception antenna A2; and a demodulation circuit 26 which demodulates a signal received from the receiver 24 using a reference clock synchronized with the output from The data reader 10 transmits data the oscillator 12. transmitted from the memory card 30, the data demodulated by the demodulation circuit 26, to the monitoring apparatus. Note that the transmission antenna A1 and the transmission-reception antenna A2 are resonance circuits consisting of capacitors C1, C2 and coils L1, L2, respectively. [0023]

Meanwhile, the memory card 30 includes: a reception antenna B1 which receives a carrier wave transmitted from the transmission antenna A1 of the data reader 10; a rectifier circuit 32 which rectifies the carrier wave received by the reception antenna B1, and which generates power for an operation (a power-supply voltage Vcc); a clock generation circuit 34 which receives the carrier wave received by the same reception antenna B1, and which detects, for example, a zero-crossing point of this carrier wave thereby to generate a reference clock CK synchronized with the carrier wave; and a demodulation circuit 36 which receives a signal transmitted from the transmission-reception antenna A2 of the data reader 10 via a transmission-reception antenna B2, and demodulates the signal thus received using the reference clock CK generated by the clock generation circuit 34.

F00241

Note that, as in the case of the antennas on the data reader side. the reception antenna B1 and the transmission-reception antenna B2 are resonance circuits consisting of capacitors C3, C4 and coils L3, L4, respectively. The coils L3, L4 constituting the respective antennas B1, B2 are each formed in the substrate surface of the memory card 30 as a planar coil by patterning the coil or by attaching a planar coil to the substrate. In this embodiment, a power supply of the memory card 30 includes the reception antenna B1 and the rectifier circuit 32. The reception antenna B1 corresponds to receiving means of the present invention, and the rectifier circuit 32 corresponds to rectifying means of the present invention.

F00251

Additionally, the memory card 30 includes a control circuit 40 which is configured of a microcomputer, which operates with the reference clock CK generated by the clock generation circuit 34, and which performs a predetermined processing operation according to data transmitted from the data reader 10, the data being demodulated by the demodulation circuit 36. Immediately after activated, or in response to data transmitted from the demodulation circuit 36, the control circuit 40 reads, for example, ID data from a memory 42, and sequentially outputs the data thus read as transmission data to a modulation circuit 38. Meanwhile, the modulation circuit 38, in response to the transmission data received from the control circuit 40, turns on/off a switching element SW disposed between the transmission-reception antenna B2 power-supply output line (the power-supply voltage Vcc) from the rectifier circuit 32. Thereby, a radio wave corresponding to the data transmitted from the transmission-reception antenna B2 is generated.

[0026]

In the communications system of this embodiment configured as described above, the data reader 10 constantly $\frac{1}{2}$

transmits a carrier wave for power supply to the memory card 30 via the transmission antenna Al. When the memory card 30 approaches the data reader 10, the reception antenna B1 receives the carrier wave for power supply. Then, the rectifier circuit 32 rectifies the carrier wave thus received, and thereby generates power for own operation (the power-supply voltage Vcc). In the meantime, the clock generation circuit 34 generates the reference clock CK synchronized with the received carrier wave. As this result, the internal circuit of the memory card 30 is activated, and the control circuit 40 reads predetermined transmission data such as ID data from the memory 42 so as to output the data to the modulation circuit 38. Accordingly, the modulation circuit 38, in response to this transmission data, turns on/off the switching element SW to cause a transmission radio wave corresponding to the transmission data to be generated from the coil L4 of the transmission-reception antenna B2. Subsequently, this transmission radio wave is received bv the transmission-reception antenna A2 of the data reader 10, demodulated by the demodulation circuit 26, and thereafter forwarded to a monitoring circuit.

[0027]

After that, the monitoring circuit checks, for example, the owner of the memory card 30 on the basis of the data thus received, and controls the opening and closing of the ticket gate or door. The monitoring circuit also outputs transmission data to the data reader 10, as necessary, so as to make the transmission-reception antenna A2 transmit data to be written or to be read to the memory card 30 through the synchronous circuit 18, the modulation circuit 20 and the transmitter 22 in the data reader 10. Meanwhile, on the memory card 30 side, when the data is transmitted from the data reader 10 to the memory card 30, the data is received by the transmission-reception antenna B2, demodulated by the demodulation circuit 36, and inputted into the control circuit 40. Then, the control circuit 40 writes the data into the memory 42 or reads the data from

the memory 42 according to the received data, and thereafter, as necessary, transmits data to the data reader 10 through the modulation circuit 38 and the transmission-reception antenna B2.

f00281

As described above, in the communications system of this embodiment, the memory card 30 is activated by the carrier wave for power supply transmitted from the data reader 10, and transmits, for example, ID data to the data reader 10. Next, description will be given of operations of the memory card 30 when it transmits, for example, ID data, with reference to Fig. 2.

[0029]

Note that, in Fig. 2, the part (a) shows a configuration of a data transmission system of the memory card 30 from the modulation circuit 38 to the transmission-reception antenna B2. The part (b) shows operations of the modulation circuit 38. The part (c) shows operations of the transmission-reception antenna B2 on the memory card 30 side and the transmission-reception antenna A2 on the data reader 10 side. [0030]

As shown in Fig. 2(a), the transmission-reception antenna B2 is a LC resonance circuit in which the capacitor C4 is connected in parallel to the coil L4. One end of the transmission-reception antenna B2 is grounded, and the other end thereof is connected to the power-supply line (the power-supply voltage Vcc) through the switching element SW. The modulation circuit 38, as shown in Fig. 2(b), sequentially takes in transmission data Sa, which is sequentially outputted from the control circuit 40 in synchronization with the reference clock CK, in synchronization with the reference clock CK. Only when the value of the transmission data Sa is 1 (High level), the modulation circuit 38 outputs a driving signal Sb with a predetermined pulse width Ton to the switching element SW in order to turn on the switching element SW. [0031]

1.5

Meanwhile, when the switching element SW is in its on state as shown in Fig. 2(c), a voltage between two edges VL4 of the coil L4 of the transmission-reception antenna B2 becomes equal to the power-supply voltage Vcc. Thus, a current IL4 calculated by Vcc×t/L (note that, t represents a time length for which the switching element SW is in its on state, and L represents an inductance of the coil L4) flows through the coil L4, and energy calculated by L×IL42/2 is accumulated therein. When a predetermined ON time Ton elapses, the switching element SW is turned off. Subsequently, the energy accumulated in the coil L4 causes the LC resonance circuit consisting of the capacitor C4 and the coil L4 to resonate. Thereby, a resonant current at a resonant frequency f0 expressed by the following formula (1) flows through the coil L4, and a radio wave at the frequency fO is generated from the coil L4. This resonant current is consumed by a resistance component of the coil L4, and is gradually attenuated. Note that, in the following formula (1), C represents a capacitance of the capacitor C4. [00321

[Mathematical formula 1]

$$f 0 = 1 / (2 \times \pi \times \sqrt{(L \times C)})$$
 ···(1)

[0033]

As a result, on the data reader 10 side, a voltage VL2 corresponding to the radio wave generated from the coil L4 is induced to the coil L2 of the transmission-reception antenna A2. With this voltage VL2, the data transmitted from the memory card 30 is demodulated in the demodulation circuit 26. It should be noted that, in this embodiment, the reference clock CK in the memory card 30 is generated by the carrier wave for power supply transmitted from the data reader 10, and the cycle of transmitting data from the memory card 30 is also synchronized with this carrier wave. Thus, when the demodulation circuit 26 on the data reader 10 side demodulates the data transmitted from the memory card 30, the voltage VL2 of the coil L2 is taken in while synchronized with this carrier

wave (i.e., the output of the oscillator 12). The received data are sequentially demodulated in a way that; the data value is 1 if the voltage VL2 is changed at the frequency f0; and the data value is 0 if the voltage VL2 is constant. [0034]

As described above, in the communications system of this embodiment, when the data is transmitted from the memory card 30 to the data reader 10, the switching element SW is kept in its on state only for the specific period of time Ton in response to the transmitted data. Thereby, energy is saved in the coil L4 of the LC resonance circuit constituting the transmission-reception antenna B2. Thereafter, when the switching element SW is turned off, the LC resonance circuit is caused to resonate by this accumulated energy, and the transmission radio wave at the resonant frequency f0 is generated from the coil L4

[0035]

Accordingly, in this embodiment, a transmittable distance in which data can be transmitted from the memory card 30 to the data reader 10 is determined by the ON time Ton for which the modulation circuit 38 as transmission control means keeps the switching element SW in its on state. Unlike the case where the memory card 30 is configured as a carrier-wave reflection type radio communications device in which data is transmitted by reflecting a transmission radio wave from the data reader 10, the transmittable distance is never influenced by a received power of the transmission radio wave from the data reader 10. For this reason, according to this embodiment, it is possible to increase the transmittable distance in comparison with the case where the memory card 30 is configured as the carrier-wave reflection type radio communications device. F00361

Moreover, in this embodiment, resonance of the LC resonance circuit is used upon transmission of data from the $\,$

card 30 with an oscillator which generates a carrier wave for transmitting data. Accordingly, according to this embodiment, it is possible to simplify the device configuration, and to reduce the size and weight of the device in caparison with a case where an oscillator is provided to increase the transmittable distance of the memory card 30. Furthermore, it is not necessary to drive the oscillator, and thereby it is possible to suppress the power consumption.

[0037]

Still furthermore, in this embodiment, the carrier wave for power supply is transmitted from the data reader 10 to the memory card 30, and this carrier wave is rectified on the memory card 30 side. Thus, it is not necessary to provide the memory card 30 with a battery which generates power for the operation. This can also help to achieve the reduction in size and weight. Moreover, particularly, in this embodiment, the reference clock CK used in, for example, transmitting and receiving data on the memory card 30 side is generated by the received carrier wave for power supply from the data reader 10, and on the data reader 10 side, the output from the oscillator 12 which generates the carrier wave for power supply is used in the transmission and demodulation of data. Thereby, it is possible to match the timing of transmitting and receiving data on the data reader 10 side and memory card 30 side, and to perform highly accurate data communication.

Meanwhile, the memory card 30 of this embodiment is capable of setting any transmittable distance value for which data can be transmitted to the data reader 10 with the ON time length value of the switching element SW. However, if the ON time Ton, for which the modulation circuit 38 keeps the switching element SW in its on state, is increased in order to increase the transmittable distance, transmission power Pr supplied to the transmission-reception antenna B2 during the On time is increased (see Fig. 3(a)). The lower-limit communication power under which the memory card 30 can operate

188001

normally is also increased, and thus this may shorten an operable distance in which the memory card 30 can normally operate upon reception of power supply from the data reader 10 side. The transmittable distance may be rather decreased. [0039]

In other words, in this embodiment, since the memory card 30 operates upon the reception of the carrier wave from the data reader 10, the power which the memory card 30 can consume is limited by the power received from the carrier wave. The received power, as shown in Fig. 3(b), varies depending on a distance (separation distance) between the data reader 10 and the memory card 30, and the received power decreases as the separation distance increases. Meanwhile, if the memory card 30 does not include a capacitative element (for example, a capacitor Co shown by a dotted line in Fig. 1) which can accumulate the received power therein, the lower-limit communication power under which the memory card 30 can operate normally is the power calculated by adding: the transmission power Pr supplied to the transmission-reception antenna B2 during the On time of the switching element SW; and internally consumed power Pi which is the sum of power consumed by the internal circuits. When the lower-limit communication power exceeds the received power, the memory card 30 cannot operate normally. Thus, the operable distance in which the memory card 30 can normally operate becomes a distance (a point X shown in the drawing) where the received power matches the lower-limit communication power.

F00401

On the other hand, as shown in Fig. 3(c), the transmittable distance in which data can be transmitted from the memory card 30 to the data reader 10 is proportional to the transmission power Pr supplied to the transmission-reception antenna B2 during the ON time of the switching element SW. Thus, the transmittable distance can be increased more and more by increasing the ON time Ton of the switching element SW to increase the transmission power Pr. Nevertheless, when the

transmission power Pr is increased, the lower-limit communication power is also increased. As a result, the operable distance which can cover this lower-limit communication power with the support from the received power is shortened. For this reason, there is a limitation to increase the transmittable distance by increasing the transmission power Pr. If the transmission power Pr is excessively increased in order to increase the transmittable distance, the operable distance in which the memory card 30 can normally operate is shortened, and accordingly the transmittable distance cannot be increased.

Against this problem, in this embodiment, the ON time Ton, during which the modulation circuit 38 keeps the switching element SW in its on state, is set so as to achieve the maximum transmittable distance and concurrently to consume the power received from the data reader 10 efficiently in the memory card 30. Specifically, the ON time Ton of the switching element SW is set to satisfy conditions where the transmittable distance from the memory card 30 is equal to or longer than the operable distance, and furthermore where the transmission power Pr=(Vcc×Ton)2/(2×L) supplied to the transmission-reception antenna B2 is equal to or less than power (Eon-Pon) which remains after subtracting internally consumed power Pon when the switching element SW is in its on state, from the received power Eon at this time. As a result, according to this embodiment, it is possible to maximize the transmittable distance within a range in which the memory card 30 can operate normally. [0042]

Note that, the above conditions are the conditions in the case where the memory card 30 does not include the capacitative element which can accumulate the received power, and where the memory card 30 directly consumes the received power. In the case, for example, where the capacitor Co for accumulating the received power is provided to the output line (between the power-supply line and the ground line) of the rectifier circuit

32 as shown by the dotted line in Fig. 1, the transmission power can be supplied to the transmission-reception antenna B2 using the power accumulated in the capacitor Co when the switching element SW is in its off state. Thereby, in this case, the ON time Ton of the switching element SW may be set so as to satisfy the condition where the transmittable distance from the memory card 30 is equal to or longer than the operable distance, and concurrently to satisfy the following formula (2). [0043]

 $(Eon+Eoff)-(Pon+Poff) \ge (Vcc \times Ton)^2/(2 \times L) \dots (2)$

Note that, in the formula (2), Eoff represents received power within a period of an OFF time Toff (see Fig. 2(b)) in which the switching element SW is in its off state during the transmission cycle (the cycle of the reference clock CK) at the time of transmitting data, while Poff represents internally consumed power within the same period of the OFF time Toff. [0044]

Hereinabove, the description has been given of one embodiment of the present invention. The present invention, however, is not limited to the above embodiment, and it is possible to have various aspects. For example, in the above embodiment, the description has been given that the switching element SW is provided between the power supply line (the power-supply voltage Vcc) and the LC resonance circuit which constitutes the transmission-reception antenna Alternatively, it is also possible to operate the memory card 30 in the same manner as that of the above embodiment, by providing the switching element SW between the ground line of the power supply and the LC resonance circuit F00451

Moreover, in the above embodiment, the description has been given that the switching element SW, which is provided between the power supply line and the LC resonance circuit constituting the transmission-reception antenna B2, is turned on in response to the transmission data, and that energy is accumulated in the coil L4 of the LC resonance circuit when the

switching element SW is in its on state. Alternatively, the following configuration, for example, may also be made as shown in Fig. 4(a). Specifically, a switching element SW1 is provided between the LC resonance circuit and the power supply line (the power-supply voltage Vcc), while a switching element SW2 is provided between the coil L4 and the capacitor C4 of the LC resonance circuit. As in the above embodiment, the output from the modulation circuit 38 is directly inputted to the switching element SW1, while the output from the modulation circuit 38 is inversed by an inverter INV, and then inputted to the switching element SW2.

By having such a configuration, as shown in Fig. 4(b), when the drive signal Sb (High level) is outputted from the modulation circuit 38, the switching element SW1 becomes in its on state, and the switching element SW2 becomes in its off state. Thereby, the drive signal Sb (High level) from the modulation circuit 38 causes the power-supply voltage Vcc to be applied to the capacitor C4 via the switching element SW1, and energy of C×V2/2 is accumulated in the capacitor C4. In this case, the drive signal Sb from the modulation circuit 38 becomes Low When the switching element SW1 gets turned off, simultaneously the switching element SW2 gets turned on, and thus a closed loop in the LC resonance circuit is formed. Accordingly, the LC resonance circuit resonates, resonant current flows through the coil L4, and a transmission radio wave at a frequency of f0 is generated from the coil L4. Thus, in this configuration, it is also possible to generate a radio wave corresponding tο data transmitted from the transmission-reception antenna B2, and to transmit the data to the data reader 10, as in the above embodiment.

Furthermore, in the above embodiment, the description has been given of the amplitude modulation-type communications device. In the device, when the value of the transmission data is 1 (High level), the drive signal Sb with the predetermined

[0047]

pulse width synchronized with the reference clock CK is outputted from the modulation circuit 38, and the switching element SW gets turned on/off. Thereby, a transmission radio wave at the resonant frequency f0 is generated only when transmission data from the coil L4 has the value 1. Alternatively, according to the present invention, the purpose thereof can also be easily achieved with a frequency modulation-type communications device in which transmission radio waves have different frequencies between the cases where the value of the transmission data is 1 and where the value thereof is 0.

F00481

To be more specific, as shown in Fig. 5(a), a switching element SWa is provided between the power supply line (the power-supply voltage Vcc) and the LC resonance circuit constituting the transmission-reception antenna B2. The capacitor C4 of the LC resonance circuit is connected, in parallel, to a series circuit consisting of a capacitor C5 and a switching element SWb. Moreover, the reference clock CK is inputted into the modulation circuit 38, and thus the modulation circuit 38 outputs a drive signal which becomes a High level for a certain period in synchronization with the reference clock CK. Then, this drive signal causes the switching element SWb to be turned on. Meanwhile, the switching element SWb directly receives the transmission data which is outputted in synchronization with the reference clock CK from the control circuit 40.

F00491

Accordingly, in such a configuration, as shown in Fig. 5(b), the switching element SWa gets turned on and off repeatedly in synchronization with the reference clock CK. Thus, the LC resonance circuit also repeatedly resonates in synchronization with the reference clock CK. Moreover, the switching element SWb gets turned on only when the value of the transmission data is 1. Thus, this makes the capacitor C4 of the LC resonance circuit be connected in parallel to the

capacitor C5 only when the value of the transmission data is 1. Thereby, although a resonant current IL4 flows through the coil L4 of the transmission-reception antenna B2 in synchronization with the reference clock CK, the frequency of the resonant current IL4 varies depending on the transmission data, and thus the coil L4 generates a radio wave having been subjected to frequency modulation so that the frequency may be f0 or f1 (cycle: $\Delta T0$ or $\Delta T1$) depending on the transmission data. Thus, on the data reader 10 side, it is possible to accurately demodulate the data depending on the frequency f0, f1 or the cycle $\Delta T1$, $\Delta T2$ of the voltage induced to the transmission-reception antenna A2. [0050]

It should be noted that, in this case, when the value of the transmission data is 0, the switching element SWb is in its off state, and only the switching element SWl gets turned on according to the reference clock CK. Thereby, the resonant frequency f0 is represented by the aforementioned formula (1) as in the above embodiment. When the value of the transmission data is 1, both the switching elements SWa and SWb get turned on according to the reference clock CK, and thus the resonant frequency f1 is represented by the following formula (3). Note that, in the following formula (3), Cx represents a capacitance of the capacitor C5.

[0051]

[Mathematical formula 2]

$$f1 = 1 / \{2 \times \pi \times \sqrt{(L \times (C + C \times))}\}$$
 ...(3)

[0052]

Still furthermore, in the above embodiment, the description has been given of the case where the present invention is applied to the memory card 30 which transmits ID data and the like upon the reception of the power supply from the data reader 10. However, the present invention is also

applicable to a battery built-in-type radio communications device or a radio communications device which simply transmits data, as long as the device transmits data. In other words, the present invention is applicable to any radio communications device as long as the device transmits data. Thereby, it is possible to simplify the device configuration, so as to reduce the power consumption and to expand the data-transmittable distance.

[Brief Description of the Drawings]

[Fig. 1] Fig. 1 is a schematic block diagram showing configurations of a data reader and a memory card used in a communications system of an embodiment.

[Fig. 2] Fig. 2 is an explanatory drawing for explaining a configuration and operations of a data transmission system of the memory card.

[Fig. 3] Fig. 3 is an explanatory drawing for explaining communications properties of the memory card.

[Fig. 4] Fig. 4 is an explanatory drawing for explaining a second configuration example and an operation of a data transmission system of a memory card.

[Fig. 5] Fig. 5 is an explanatory drawing for explaining a third configuration example and an operation of a data transmission system of a memory card.

[Description of Reference Numerals]

10...data reader 12...oscillator 14...oscillator 16...transmitter 18...svnchronous circuit 20...modulation circuit 22...transmitter 24...receiver 26...demodulation circuit 30...memory card 32...rectifier circuit (rectifying means) 34...clock generation circuit 36...demodulation circuit 38...modulation circuit (transmission control means) 40...control circuit 42...memory B1...reception antenna (receiving means) B2...transmission-reception antenna (LC resonance circuit) C4...capacitor L4...coil SW, SW1, SW2, SWa, SWb...switching element

- FIG. 1
- 10 DATA READER
- 12 OSCILLATOR
- 14 OSCILLATOR
- 16 TRANSMITTER
- 18 SYNCHRONOUS CIRCUIT
- 20 MODULATION CIRCUIT
- 22 TRANSMITTER
- 24 RECEIVER
- 26 DEMODULATION CIRCUIT 26

TRANSMITTED DATA

RECEIVED DATA

- 30 MEMORY CARD
- 32 RECTIFIER CIRCUIT
- 34 CLOCK GENERATION CIRCUIT
- 36 DEMODULATION CIRCUIT
- 38 MODULATION CIRCUIT
- 40 CONTROL CIRCUIT
- 42 MEMORY

CLOCK CK

- Fig. 2
- (a)
- 38 MODULATION CIRCUIT
- Sa TRANSMISSION DATA
- (h

TRANSMITTED DATA

TRANSMITTED DATA WAVEFORM

ON-OFF WAVEFORM

(c)

SWITCHING ELEMENT SW

ANTENNA B2

COIL VOLTAGE VL4

COIL CURRENT IL4

COIL VOLTAGE VL2

Fig. 3

(a)

Pr TRANSMISSION POWER

ON TIME Ton of SWITCHING ELEMENT SW

(b)

RECEIVED POWER

TRANSMISSION POWER

LOWER-LIMIT COMMUNICATION POWER

INTERNALLY CONSUMED POWER

OPERABLE DISTANCE

SEPARATION DISTANCE

(c)

Pr TRANSMISSION POWER

L2 TRANSMITTABLE DISTANCE

Fig. 4

(a)

38 MODULATION CIRCUIT

TRANSMITTED DATA

(b)

SWITCHING ELEMENT SW1

SWITCHING ELEMENT SW2

ANTENNA B2

CAPACITOR VOLTAGE VC4

ANTENNA B2

COIL CURRENT IL4

ANTENNA A2

COIL VOLTAGE VL2

Fig. 5

(a)

38 MODULATION CIRCUIT

REFERENCE CLOCK CK

TRANSMITTED DATA

(b)

TRANSMITTED DATA
TRANSMITTED DATA WAVEFORM
ON-OFF WAVEFORM
ON-OFF WAVEFORM
COIL CURRENT IL4